

日本の車両安全対策

別紙

今後の10年で交通事故死者数を半減
(平成15年初の総理大臣談話)

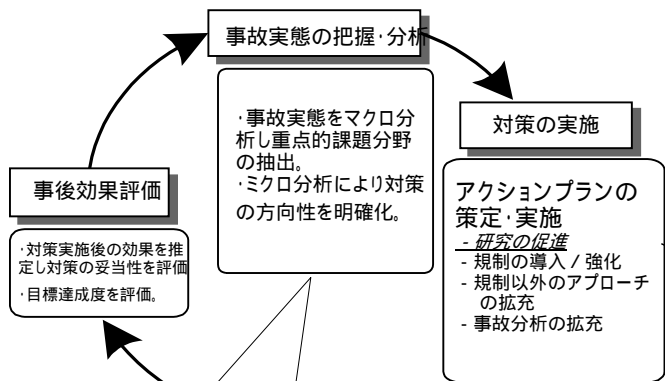
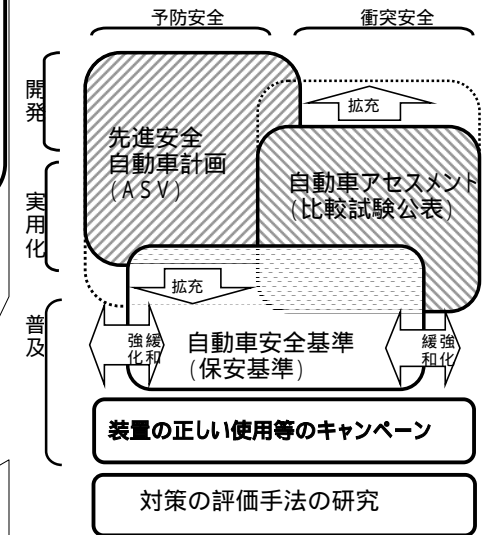
車両安全対策の目標

目標年次 : 2010年

低減目標 : 死者数1200人減(30日死者数)

(平成11年6月 運輸技術審議会答申)

車両安全対策のバリエーション



対策のサイクル

マクロ分析

- 年少者等体格の小さな者の事故の分析
- 追突事故の分析
- シートベルトの着用・非着用別の乗員の事故分析
- 高齢者に係る事故分析
- 大きさの異なる自動車事故の分析(コンパティビリティ)

ミクロ分析

- CRSの影響・効果に関する分析
- 高齢者乗員の事故と車両との関係に関する分析
- 車両相互事故(コンパティビリティ)に関する分析
- 後遺障害事故に関する分析

対策の重点分野と方向

- 高齢者等の交通弱者・運転弱者対策**
 - 基準の拡充/強化
 - 歩行者脚部傷害軽減ボディ(乗用車等)
 - ブレーキアシスト
- 先進安全自動車(ASV)技術の活用**
 - 事故分析手法の検討
- シートベルト・CRS**
 - 規制の拡充/強化
 - シートベルト非着用警報(乗用車等)
 - 後席中央3点式シートベルト(乗用車等)
 - 固定機能付きチャイルドシート(乗用車等)
 - 着用促進キャンペーン
- 乗員保護**
 - 事故分析手法の検討
 - 研究の促進(国際共同研究等)
 - 規制の拡充/強化
 - コンパティビリティ(乗用車等)
 - 後面衝突(乗用車等)
 - ポール側面衝突(乗用車等)
- 大型車対策**
 - 研究の促進
 - 規制の拡充/強化
 - 乗員保護対策(大型トラック等)
 - フロントアンダーランプロテクタ(大型トラック等)

国際基準調和活動

IHRA、WP29への貢献

IHRA
歩行者保護
側面衝突
前面衝突
/コンパティビリティ
ハイオメガクス

WP29
GRE
GRRF
GRSP
GRSG

GTR化の促進 歩行者保護
インフォーマルグループ